

## 茨城県立坂東総合高等学校に生まれ変わります。

茨城県立猿島高等学校は、平成 24 年度より茨城県立坂東総合高等学校に生まれ変わります。

本校は、地域の要請に応え、昭和 47 年に園芸科、農業土木科、生活科からなる専門学科の高校、茨城県立猿島農芸高等学校として開校しました。

その後、農業系の学校としての教育成果を上げながら、昭和 60 年の普通科導入と同時に、茨城県立猿島高等学校と校名変更し、農業系の総合高校として地域の発展に貢献しつつ、地域社会の教育の担い手としてその地位を確立し、現在に至っております。

そして、産業構造や社会環境の急激な変化の中、新しい時代に力強く対応し、社会をたくましく生き抜く人材の育成を目指し、平成 21 年に学科が改編し、人文、生物資源、環境デザイン、情報ビジネス、ライフデザインの計 5 系列から成る総合学科が開設したところです。

新たに飛躍する単位制総合学科高校として、生徒諸君の学力の向上を図り、いろいろな体験活動を通して多様な視点や発想を柔軟に取り入れることが出来る素養・能力を身に付けることを第一義とします。また、個性の伸張を図り、育んだ知識・技術・能力を多くの分野に生かし、社会で活躍できる人材の育成を図る学校、まさに知識基盤社会を生き抜き、リードする人材を育成していく学校にならんとしています。

平成 23 年 4 月に総合学科が完成し、記念すべき創立 40 周年を迎えるにあたり、新しい総合学科高校としてふさわしい校名に変わること、更なる本校の発展と、時代の流れに対応した学校教育が行えるものと信じております。